

やさいレポート（令和7年 12月号）



キャベツ



発行日：令和7年 12月 5日

1. 卸売価格の動向

○84 円/kg（12月2日）

➢ 平年比：102%

○12月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○178 円/kg

（11月14日全国平均）

➢ 前月比：115%、平年比：91%

➢ 東京：192 円（1玉）

➢ 大阪：202 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：9/20（前月 8/20）

➢ 大阪：4/10（前月 7/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○443 g/人（10月全国平均）

➢ 前月比：85%

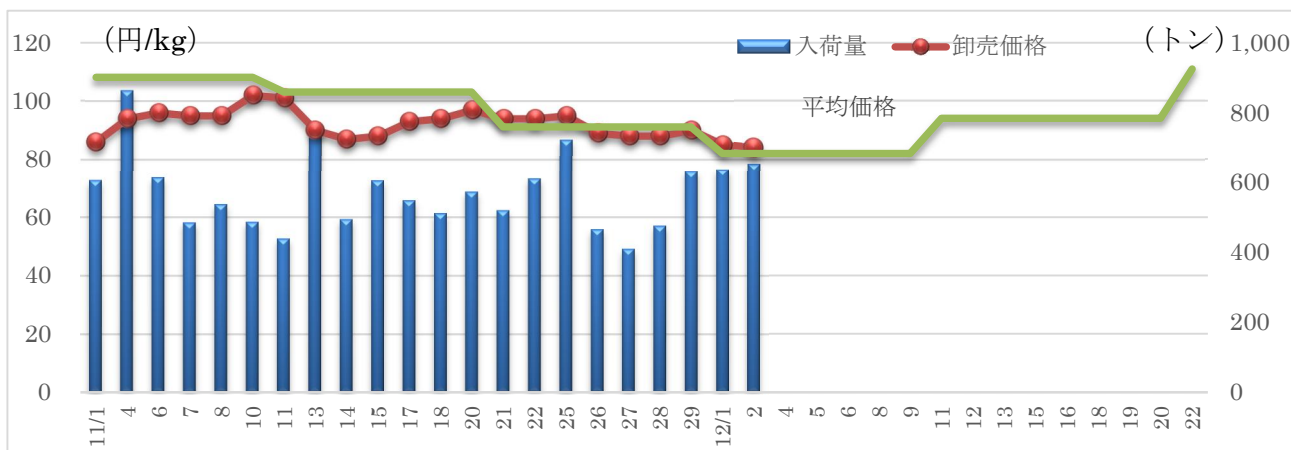
➢ 前年同月比：95%

○5,327 g/人（2024 年年間）

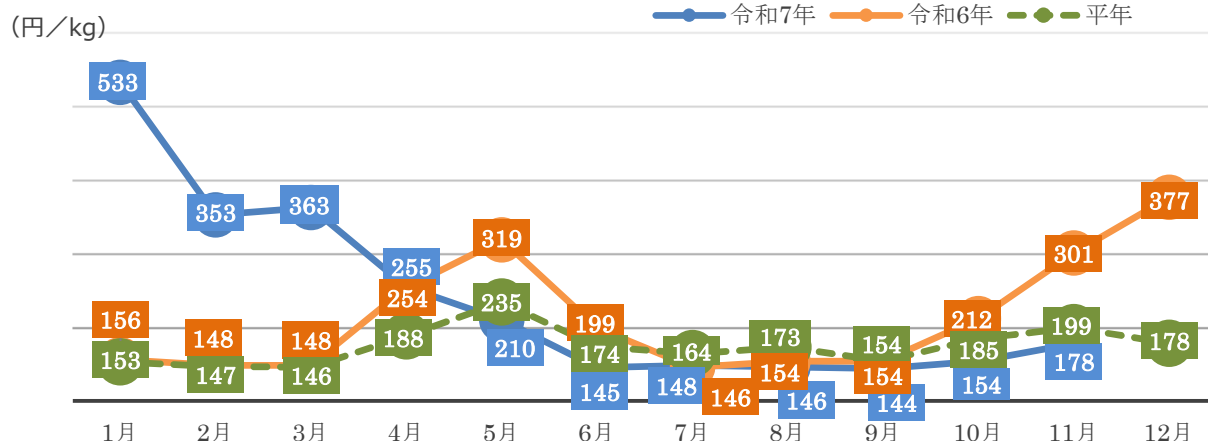
➢ 前年比：91%

（総務省統計局家計調査）

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. キャベツの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
東京都練馬区 (10/29)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
長野県南佐久 (10/14)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県西遠 (11/10)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県田原市 (11/24)	前年並み	豊作	遅い	遅い
大阪府泉南 (11/19)	前年並み	やや良	遅い	遅い
和歌山県和歌山 (11/21)	減少	平年並み	平年並み	－
福岡県JA北九 (10/31)	前年並み	やや良	早い	－

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



大阪府泉南：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (12/6~1/2)

		週 別 の 天 候					
12/6～12/12	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。						
	東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。						
	西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。						
	北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。						
	東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。						
12/13～12/19	沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。						
	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。						
	東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。						
	西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。						
	北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。						
12/20～1/2	東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。						
	沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響が弱いため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。						
	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。						
	東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。						
	北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。						
		平均気温（1か月）		降水量（1か月）		日照時間（1か月）	
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み		
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み		
東日本	日本海側	低30 並30 高40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み		少20 並50 多30% 平年並の見込み		
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み		少20 並30 多50% 多い見込み		
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み		少20 並30 多50% 多い見込み		
	太平洋側		少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み		少20 並30 多50% 多い見込み		

(気象庁 1 カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

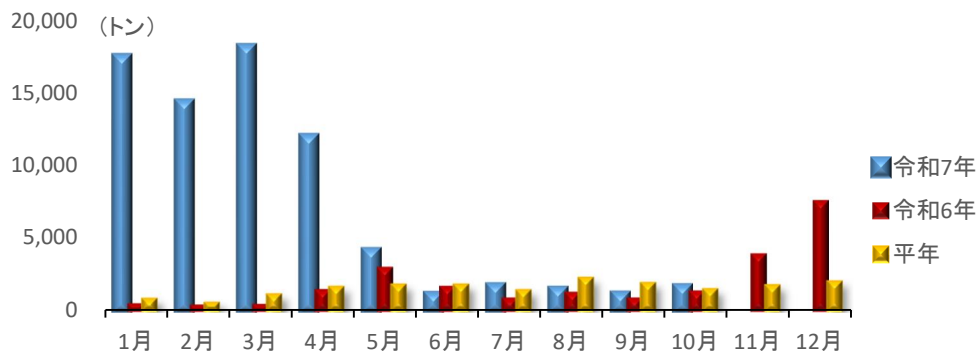
○1,655 トン (10月輸入量)

➢ 前年同月比：127%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

11月には、群馬産が減って、千葉、神奈川など近在に加えて愛知産も入荷した。播種時期の夏場の高温、干ばつにより作業遅れや生育不良もあったが、入荷は順調で価格は平年をやや下回った。

12月には、愛知産をメインに千葉、神奈川からの入荷となる。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793